

笠置町で被害木（サクラ及びモモ）を初確認 ～クビアカツヤカミキリの被害木を見つけたら通報を！～

- 特定外来生物クビアカツヤカミキリによる被害木が、笠置町切山で初めて確認されました。（笠置町内で初確認）
- 同種はサクラやウメ、モモなどの木を枯死するまで食い荒らす上、非常に強い拡散力を持つことから、初期防除が極めて重要であるため、被害木の発見に係る通報について、改めて周知をお願いします。

1. 経緯

- 8月12日 ・府民から笠置町切山において、クビアカツヤカミキリのものと疑われるフラスの発見情報が寄せられた。
- 8月18日 ・府及び町職員が現地調査を実施。8本の被害木を確認（モモ7本、サクラ1本）。
- ・専門家により、クビアカツヤカミキリによる被害と確定。

2. 対応状況

- ・被害木に対しては、幼虫の捕殺及び薬剤処理を実施。また、周辺地域における被害状況の調査を実施。
- ・府内全市町村へ情報提供を行い、更なる被害木等の早期発見と防除協力を依頼。
- ・今後新たに、被害木が確認された場合には、市町村や地域と連携し、薬剤等により、被害木への処置を実施。

3. 府民の皆様へ

クビアカツヤカミキリは、ヒアリなどと異なり、身体には害のない昆虫ですが、幼虫は、サクラやウメ、モモ等の樹木の中に入り込み、木の内部を食い荒らし、枯らしてしまいます。

本種と疑われるカミキリムシやその痕跡（フラス）を発見された場合は、速やかに殺処分するとともに、被害木に対しては、防虫ネットの巻き付けなどの防除対策を実施し、以下により通報いただきますようお願いいたします。

○特定外来生物「クビアカツヤカミキリ通報窓口」情報提供フォーム：<https://x.gd/Q5giS>



- ・メール：shizen-kankyo@pref.kyoto.lg.jp（京都府自然環境保全課）
- ・電話：075-414-4706（京都府自然環境保全課）

※メール・電話の際は、「発見日時・発見場所・写真・木の種類」の情報をお伝えいただきますようお願いいたします。

（次頁あり）

○今回確認されたクビアカツヤカミキリの被害木、成虫及びフラス



被害木と成虫



フラス

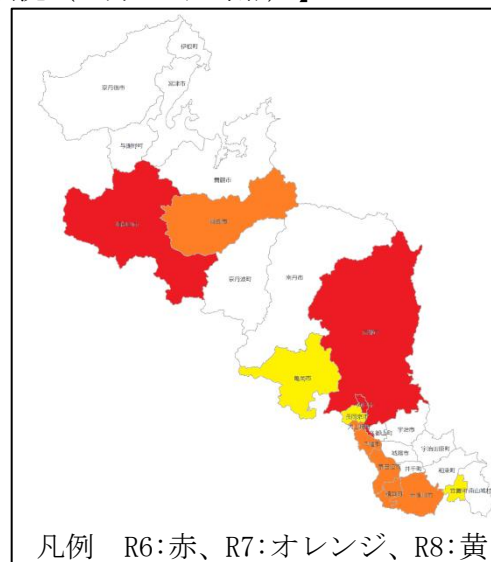
○今回クビアカツヤカミキリの被害木が発見された場所



引用：国土地理院地図 標準地図

【参考 クビアカツヤカミキリの京都府における発見状況（8月17日時点）】

市町村名	被害木(本)	初確認日
京都市	60	令和6年7月17日
福知山市	106	令和6年8月1日
向日市	9	令和6年9月18日
綾部市	21	令和7年7月8日
京田辺市	67	令和7年8月29日
大山崎町	2	令和7年10月2日
八幡市	9	令和7年10月16日
木津川市	23	令和7年10月16日
精華町	5	令和7年10月22日
亀岡市	2	令和8年7月22日
長岡京市	2	令和8年7月31日
合計	306	



【本報道発表に関するお問合せ】

〈全体に関すること〉

総合政策環境部自然環境保全課 課長 杉 本 TEL 075-414-4702
主幹兼係長 中 島 TEL 075-414-4378

〈農業被害に関すること〉

農林水産部農産課 課長 藤 田 TEL 075-414-4950
主幹兼係長 小 野 TEL 075-414-4944